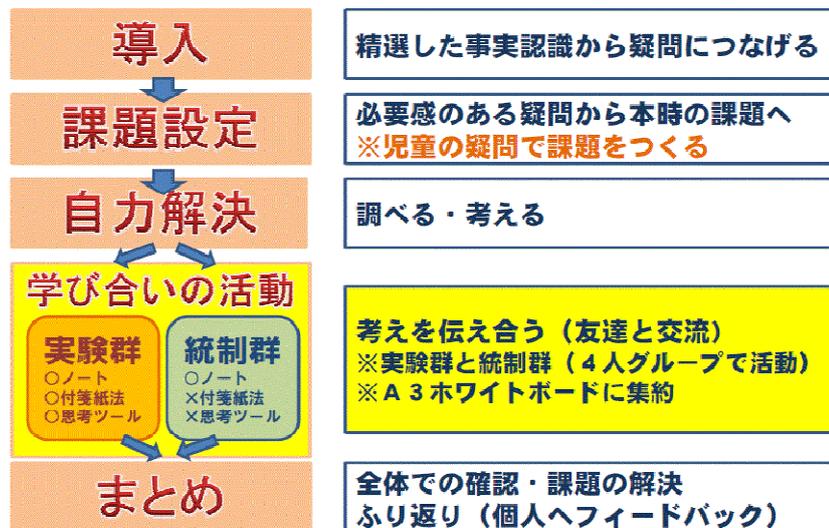


学び合いを通して、考えを深める社会科学習過程の研究
 —多様な考えを視覚化し関連付けて捉える思考ツールの活用—
 『世界に歩み出した日本』授業展開案

階上町立小舟渡小学校 教諭 高橋 謙太郎

【単位時間で思考と表現を繰り返す学習過程】

実験群と統制群ともに、互いの考えを聞き合い、考え直してまた話すような意見の交流をする学び合いの活動を設定し、考えを深めていく。



「発展していく産業」（1／8）

紡績工場の写真から日本の工業が発展したことに気付き、工場の近代化や労働人口の増加にともない輸出入が増加することなどから殖産興業の成果を理解し、明治維新の他の政策はどうなったのかという単元の課題をつかむ。

段階	学習活動・内容	評価・留意点	
		実験群	統制群
導入・課題設定 8分	① 績工場の写真から工業が発達したことをつかむ ・近代化した工場 ・女性労働者 ②明治維新のころと比べ、大きく近代化したことに気付く ③工業が近代化し発展したことに疑問をもつ 日本工業はどうしてこんなに近代化し発展したのか考えてみよう。	教科書や資料集の資料を提示 事実認識で確認したことと学習課題をノートに書く	

<p>自力解決 10分</p>	<p>④調べる（関係がありそうなこと）</p> <ul style="list-style-type: none"> 工場の数が増えた 輸出の変化 輸入の変化 戦争があったから 生糸、綿糸、綿織物が増えた 八幡製鉄所ができた 殖産興業の成果では？ 産業を盛んにした人がいた（渋沢栄一） 20年くらいで発展した 女子工員の努力 	<p>教科書・資料集で調べる</p>	<ul style="list-style-type: none"> 付箋にメモする ノートにメモする 														
<p>学び合い 12分</p>	<p>⑤調べたことをグループで交流し、まとめる</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> 輸出入の変化 } 外国との関係 戦争があった } 殖産興業 工場の数が増えた } 殖産興業 生糸、綿糸、綿織物が増えた } 殖産興業 八幡製鉄所ができた } 殖産興業 20年くらいで発展した } 殖産興業 渋沢栄一 } 頭がよくなった 女子工員の努力 } 日本人の努力 </div> <p style="text-align: center;">↓</p> <ul style="list-style-type: none"> 工場働く人（女子工員）が増えて、工場も増えたから 殖産興業で工場を作ったから 外国から注文がある。輸入が増えたから 工場働くくらい頭がいい人が増えた 	<ul style="list-style-type: none"> 思考ツールに付箋を貼り、カテゴリ分けをする 	<ul style="list-style-type: none"> ノートにメモしたことを伝え合う 														
<p>まとめる 15分</p>	<p>⑥全体で発表し、確認する（教師の問い返しから単元の課題へ）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>工業の発展</th> <th>理由</th> <th>政策</th> <th>共通点</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>工場の増加</td> <td>近代的工場建設</td> <td>殖産興業</td> <td rowspan="3">明治維新</td> </tr> <tr> <td>工員の増加</td> <td>知識・技術をもつ人</td> <td>学制</td> </tr> <tr> <td>輸出入の増加</td> <td>外国との関係</td> <td>不平等条約？</td> </tr> </tbody> </table> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>明治維新の政策の成果で工業は発展してきたようだ。他にも明治維新の成果により、発展してきたことはないか調べていこう。 (明治時代はどんな時代だったのかな?)</p> </div> <p>⑦振り返り</p> <ul style="list-style-type: none"> 学習したことを振り返り、わかったことや感想を自分の言葉でノートにまとめる 	工業の発展	理由	政策	共通点	工場の増加	近代的工場建設	殖産興業	明治維新	工員の増加	知識・技術をもつ人	学制	輸出入の増加	外国との関係	不平等条約？	<p>文章にまとめ 発表用ホワイトボード（A3）に書く</p>	<p>グループごとに発表をし、内容を確認していく。足りないことは問い返ししながら、考えさせたり調べさせたりして補充していく</p>
工業の発展	理由	政策	共通点														
工場の増加	近代的工場建設	殖産興業	明治維新														
工員の増加	知識・技術をもつ人	学制															
輸出入の増加	外国との関係	不平等条約？															

「条約の改正」 (2 / 8)

幕末に結んだ不平等条約の一部を陸奥宗光が改正した事実から、日本は条約改正のためにどのような苦労や努力をしてきたのかを知り、明治維新の政策の成果が出てきていることをつかむ。

段階	学習活動・内容	評価・留意点							
		実験群	統制群						
導入・課題設定 8分	①日本が条約改正に成功したことをつかむ (教科書) <ul style="list-style-type: none"> ・イギリスとの条約改正 (領事裁判権をなくす) 1894年 ・関税自主権、領事裁判権の確認 ・一部改正まで40年近くかかったこと (1858年~1894年) ・外務大臣 陸奥宗光 ②幕末に仕方なく結ぶしかなかった不平等条約をなぜ改正することができたのかに疑問をもつ (幕末との情勢比較) <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> 日本はどうして不平等条約を一部改正できたのか、考えてみよう。 </div>	<div style="border: 1px solid blue; border-radius: 15px; padding: 5px; width: fit-content;">教科書や資料集の資料を提示</div> <div style="border: 1px solid blue; border-radius: 15px; padding: 5px; width: fit-content; margin-top: 20px;">事実認識で確認したことと学習課題をノートに書く</div>							
自力解決 10分	③調べる (関係がありそうなこと) <ul style="list-style-type: none"> ・横浜外国商館の様子 ・ノルマントン号事件 ・エルトゥールル号事件 ・鹿鳴館 (欧化政策) ・イギリスとロシアの対立 	<div style="border: 1px solid blue; border-radius: 15px; padding: 5px; width: fit-content;">教科書、資料集で調べる</div> <ul style="list-style-type: none"> ・付箋にメモする 	<ul style="list-style-type: none"> ・ノートにメモする 						
学び合い 12分	④調べたことをグループで交流し、まとめる <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%; padding: 2px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・ノルマントン号事件……日本人の怒り ・エルトゥールル号事件……日本人の信用 ・横浜外国商館の様子……外国人を招待 ・鹿鳴館 (欧化政策) ……近代化のアピール ・イギリスとロシアの対立……イギリスからの信用 </td> <td style="width: 5%; text-align: center; vertical-align: middle;">}</td> <td style="width: 35%; padding: 2px;">日本人の気持ち</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・ノルマントン号事件……日本人の怒り ・エルトゥールル号事件……日本人の信用 ・横浜外国商館の様子……外国人を招待 ・鹿鳴館 (欧化政策) ……近代化のアピール ・イギリスとロシアの対立……イギリスからの信用 </td> <td style="text-align: center; vertical-align: middle;">}</td> <td style="padding: 2px;">外国との関係</td> </tr> </table> </div> <div style="text-align: center; margin: 10px 0;"> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・国民の条約改正をしたい気持ちが高まった ・近代化してきたことで、外国から信用されるようになった 	<ul style="list-style-type: none"> ・ノルマントン号事件……日本人の怒り ・エルトゥールル号事件……日本人の信用 ・横浜外国商館の様子……外国人を招待 ・鹿鳴館 (欧化政策) ……近代化のアピール ・イギリスとロシアの対立……イギリスからの信用 	}	日本人の気持ち	<ul style="list-style-type: none"> ・ノルマントン号事件……日本人の怒り ・エルトゥールル号事件……日本人の信用 ・横浜外国商館の様子……外国人を招待 ・鹿鳴館 (欧化政策) ……近代化のアピール ・イギリスとロシアの対立……イギリスからの信用 	}	外国との関係	<ul style="list-style-type: none"> ・思考ツールに付箋を貼り、カテゴリ分けをする <div style="border: 1px solid blue; border-radius: 15px; padding: 5px; width: fit-content; margin-top: 20px;">文章にまとめ 発表用ホワイトボード (A3) に書く</div>	<ul style="list-style-type: none"> ・ノートにメモしたことを伝え合う
<ul style="list-style-type: none"> ・ノルマントン号事件……日本人の怒り ・エルトゥールル号事件……日本人の信用 ・横浜外国商館の様子……外国人を招待 ・鹿鳴館 (欧化政策) ……近代化のアピール ・イギリスとロシアの対立……イギリスからの信用 	}	日本人の気持ち							
<ul style="list-style-type: none"> ・ノルマントン号事件……日本人の怒り ・エルトゥールル号事件……日本人の信用 ・横浜外国商館の様子……外国人を招待 ・鹿鳴館 (欧化政策) ……近代化のアピール ・イギリスとロシアの対立……イギリスからの信用 	}	外国との関係							

<p>まとめる 15分</p>	<p>⑤全体で発表し、確認する（教師の問い返し）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・近代工業、欧化政策→欧米諸国に近代化が追い付いてきた ・近代化のためにしたことは→明治維新の政策 ・イギリスの協力依頼→近代化→信用 ・ノルマントン号事件→条約改正要求の高まり <div data-bbox="236 427 1010 573" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>日本は不平等条約によって長い間苦しんできたが、明治維新の政策による近代化が欧米諸国に追いついてきたことと、ロシアに対抗するためにイギリスから協力を求められることから条約改正をすることができた。</p> </div> <p>⑥振り返り</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習したことを振り返り、わかったことや感想を自分の言葉でノートにまとめる 	<div data-bbox="1066 230 1430 517" style="border: 2px solid blue; border-radius: 15px; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>グループごとに発表をし、内容を確認していく。足りないことは問い返ししながら、考えさせたり調べさせたりして補充していく</p> </div>
---------------------	---	--

「中国と戦う」 (3 / 8)

日清戦争の原因と日本が勝利した結果を知り、幕末や明治維新では各国を恐れるほど弱かった日本がなぜ勝利できたのかを考え、明治維新の政策である富国強兵により近代化し発展したことに気付く。

段階	学習活動・内容	評価・留意点	
		実験群	統制群
導入・課題設定 8分	①中国と戦ったことをつかむ ・日清戦争 1894 年 原因...日本が朝鮮に不平等条約→中国不満 結果...多額の賠償金 台湾を植民地化 中国の遼東半島などを手に入れる ※すばらしい戦果をあげている ②各国を恐れていた日本なのに、なぜ戦争をし、勝つことができたのか疑問をもつ 日本は、どうして戦争を起し、勝つことができたのか。これまでの政策から考えてみよう。	教科書や資料集の資料を提示 事実認識で確認したことと学習課題をノートに書く これまでの出来事から考える学習であることを確認	
自力解決 10分	③調べる (関係がありそうなこと) ◆富国強兵 ・徴兵令 ・殖産工業 ・地租改正 ・学制	教科書、資料集、ノートで調べる ・付箋にメモする	・ノートにメモする
学び合い 12分	④調べたことをグループで交流し、まとめる ◆富国強兵.....国が豊かで強くなった ・徴兵令.....軍隊が強くなった ・殖産工業.....新兵器などがつくられる ・地租改正.....税の安定 ・学制.....賢い、頭がいい など ↓ ・徴兵令により、軍隊が強くなったから ・兵器や軍隊で使うものが工場で作れるようになったから ・安定して税が入り、工場を建てたり、兵器の材料を買ったりできる ・学制により、指示が聞ける人が増えた (工場・軍隊)	・思考ツールに付箋を貼り、カテゴリ分けをする 文章にまとめ 発表用ホワイトボード (A3) に書く。	・ノートにメモしたことを伝え合う

<p>まとめる 15分</p>	<p>⑤全体で発表し、確認する（教師の問い返しから）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・富国強兵とは？→国が豊かになり、軍隊が強くなること ・国は豊かになったか？→学制、地租改正、殖産興業などで豊かになってきた。近代化 ・軍隊は強くなったか？→徴兵令、戦争に勝った <p style="text-align: center;">↓</p> <p style="text-align: center;">まとめると</p> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>国が豊かになってきて、戦争ができるほどの近代化が進んだ</u> (明治維新の富国強兵政策の成果) <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>日本は明治維新の富国強兵の政策により、国力が上がり戦争に勝つほど発展し、近代化が進んだ。だから、中国と戦争をして勝つことができた</p> </div> <p>⑥振り返り</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習したことを振り返り、わかったことや感想を自分の言葉でノートにまとめる 	<div style="border: 2px solid blue; border-radius: 15px; padding: 10px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <p>グループごとに発表をし、内容を確認していく。足りないことは問い返ししながら、考えさせたり調べさせたりして補充していく</p> </div>
---------------------	--	---

「ロシアと戦う」 (4/8)

ロシアと対等に外交し対等に戦えるようになった理由を考えることで、欧米列強に近代化が追い付いたことに気付くとともに、多大な犠牲を払ったことから、戦争反対への国民の感情も高まりつつあったことを捉える。

段階	学習活動・内容	評価・留意点	
		実験群	統制群
導入・課題設定 12分	①ロシアと戦ったこと ・日清戦争 1894 年 結果...多額の賠償金 台湾を植民地化 中国の遼東半島などを手に入れる ・三国干渉 (ロシア・ドイツ・フランス) 結果...遼東半島を中国へ返還させる 日英同盟を結ぶ→ロシアとの対立が深まる ・日露戦争 1904 年 203 高地の戦い→陸軍の活躍 (兵隊の統率力) 日本海海戦 →海軍の活躍 (新兵器・兵隊) 戦死者の数 8 万人 結果...多大な犠牲を払いながらも対等に戦い、勝利した ポーツマス条約 (アメリカ仲介) 1905 年 樺太の南部、満州鉄道を日本のものにする 韓国を日本の勢力下→ロシアに認めさせる 賠償金はもらえない ※ロシアと対等に戦うことで欧米列強へ近代化が追い付く ②各国を恐れていた日本なのにロシアと戦争をし、なぜ勝つことができたのか疑問をもつ <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> 日本は、どうしてロシアと戦争し、勝つことができたのかな。 これまでの政策から考えてみよう。 </div>	<div style="border: 1px solid blue; border-radius: 10px; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> 教科書や資料集の資料を提示 </div> <div style="border: 1px solid orange; border-radius: 10px; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> 賠償金でできることを確認 ・官営工場を作る ・武器や兵器を作る </div> <div style="border: 1px solid orange; border-radius: 10px; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> 二つの戦いに勝利しているが、長期戦になると負ける見込み </div> <div style="border: 1px solid blue; border-radius: 10px; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> 事実認識で確認したことと学習課題をノートに書く </div> <div style="border: 1px solid blue; border-radius: 10px; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> これまでの出来事から考える学習であることを確認 </div>	
自力解決 8分	③調べる (関係がありそうなこと) ◆富国強兵 ・徴兵令 ・殖産興業 ・地租改正 ・学制 ・日清戦争の勝利	<div style="border: 1px solid blue; border-radius: 10px; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> 教科書、資料集、ノートで調べる </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> ・付箋にメモする </div> <div style="width: 45%;"> ・ノートにメモする </div> </div> <div style="border: 1px solid orange; border-radius: 10px; padding: 5px; margin-top: 10px;"> 補助発問 明治維新の政策以外に関係しているものはないかな？ A：日清戦争の勝利 </div>	

<p>学び合い 10分</p>	<p>④調べたことをグループで交流し、まとめる</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>◆富国強兵.....国が豊かで強くなった</p> <ul style="list-style-type: none"> ・徴兵令.....軍隊が強くなった ・殖産興業.....新兵器などがつくられる ・地租改正.....税の安定 ・学制.....賢い、頭がいい など ・日清戦争の勝利.....多額の賠償金 <p style="text-align: right; margin-right: 20px;">明治維新の 政策</p> </div> <p style="text-align: center; font-size: 2em; color: blue;">↓</p> <ul style="list-style-type: none"> ・明治維新の政策の成果で近代化が進んだから ・日清戦争で得た賠償金などを使って、軍事力を整えたから 	<ul style="list-style-type: none"> ・思考ツールに付箋を貼り、カテゴリ分けをする 	<ul style="list-style-type: none"> ・ノートにメモしたことを伝え合う
<p>まとめる 15分</p>	<p>⑤全体で発表し、確認する（教師の問い返しから）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・明治維新の政策とは→富国強兵 →近代化 ・日清戦争の成果とは→領土・賠償金・戦争経験→近代化 ・日露戦争の成果→領土・鉄道・陸海軍の活躍 →列強の仲間入り 朝鮮（韓国）の権利 ※多大な犠牲、賠償金なし <p style="text-align: center; font-size: 2em; color: blue;">↓</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>明治維新の政策により近代化を果たし日清戦争に勝利した日本は、さらに近代化を進め、日露戦争でロシアと対等に戦い勝利することで、ついに、欧米列強に並ぶ近代化を果たした。しかし、多大な犠牲を払ったにもかかわらず賠償金は得られなかった。</p> </div> <p>⑥振り返り</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習したことを振り返り、わかったことや感想を自分の言葉でノートにまとめる 	<p>文章にまとめ 発表用ホワイトボード（A3）に書く</p>	<p>グループごとに発表をし、内容を確認していく。足りないことは問い返しなが ら、考えさせたり調べさせたりして補充していく</p> <p>補助発問</p> <ul style="list-style-type: none"> ・政策もよかった ・戦争にも勝った ・領土も取った <p>Q：日本人が得たものは何だろう？</p> <p>A：世界に通用する日本人の自信 (弱い国→強い国)</p> <p>Q：今後日本はどうなっていくのだろうか</p>

「条約改正2」 (5/8)

日本はどのようにして2つ目の不平等条約を改正することができたのか、世界の中でどのような存在になったのかを考えることで、明治維新からの長い努力により、名実ともに欧米列強の国々と対等な国となる近代化が実現したことを理解する。また、韓国を植民地にすることで、韓国の人々の誇りが深く傷つけられたことを知る。

段階	学習活動・内容	評価・留意点				
		実験群	統制群			
導入・課題設定 8分	<p>①日本がまた条約改正に成功したことをつかむ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アメリカと交渉（関税自主権の回復）1911年 ・関税自主権、領事裁判権の確認 ・外務大臣 小村寿太郎 <p>②一度目で改正できなかった不平等条約の改正が、なぜこの時点で改正できたのかに疑問をもつ</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>日本は、どうして二つ目の条約改正をすることができたのか考えてみよう。</p> </div>	<p>教科書や資料集の資料を提示</p> <p>事実認識で確認したことと学習課題をノートに書く</p>				
自力解決 10分	<p>③調べる（関係がありそうなこと）</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="vertical-align: top;"> <ul style="list-style-type: none"> ・徴兵令 ・殖産興業 ・地租改正 ・学制 </td> <td style="vertical-align: top;"> <ul style="list-style-type: none"> ・横浜外国商館の様子 ・ノルマントン号事件 ・エルトウールル号事件 ・鹿鳴館（欧化政策） ・イギリスとの協力 ・小村寿太郎のこと </td> <td style="vertical-align: top;"> <ul style="list-style-type: none"> ・日清戦争 ・日露戦争 ・韓国併合 ・台湾 ・南樺太 など </td> </tr> </table>	<ul style="list-style-type: none"> ・徴兵令 ・殖産興業 ・地租改正 ・学制 	<ul style="list-style-type: none"> ・横浜外国商館の様子 ・ノルマントン号事件 ・エルトウールル号事件 ・鹿鳴館（欧化政策） ・イギリスとの協力 ・小村寿太郎のこと 	<ul style="list-style-type: none"> ・日清戦争 ・日露戦争 ・韓国併合 ・台湾 ・南樺太 など 	<p>教科書、資料集、ノートで調べる</p> <p>・付箋にメモする</p>	<p>・ノートにメモする</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・徴兵令 ・殖産興業 ・地租改正 ・学制 	<ul style="list-style-type: none"> ・横浜外国商館の様子 ・ノルマントン号事件 ・エルトウールル号事件 ・鹿鳴館（欧化政策） ・イギリスとの協力 ・小村寿太郎のこと 	<ul style="list-style-type: none"> ・日清戦争 ・日露戦争 ・韓国併合 ・台湾 ・南樺太 など 				
学び合い 12分	<p>④調べたことをグループで交流し、まとめる</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="vertical-align: top;"> <p>◆富国強兵</p> <ul style="list-style-type: none"> ・徴兵令 ・殖産興業 ・地租改正 ・学制 </td> <td style="vertical-align: top;"> <p>◆条約改正に向けた動き</p> <ul style="list-style-type: none"> ・横浜外国商館の様子 ・ノルマントン号事件 ・エルトウールル号事件 ・鹿鳴館（欧化政策） ・イギリスとの協力 ・小村寿太郎のこと </td> <td style="vertical-align: top;"> <p>◆戦争の成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日清戦争 ・日露戦争 ◆植民地、領土拡大 ・韓国併合 ・台湾 ・南樺太 など </td> </tr> </table> <p style="text-align: center; margin: 10px 0;">↓</p> <ul style="list-style-type: none"> ・二つの戦争による軍事力が世界に認められるようになった ・明治維新の政策や条約改正に向けた動きにより、近代化が進み、世界の信用を得た ・戦争に勝って自信を深めたことから、さらに近代化が進み、それが外国に認められた 	<p>◆富国強兵</p> <ul style="list-style-type: none"> ・徴兵令 ・殖産興業 ・地租改正 ・学制 	<p>◆条約改正に向けた動き</p> <ul style="list-style-type: none"> ・横浜外国商館の様子 ・ノルマントン号事件 ・エルトウールル号事件 ・鹿鳴館（欧化政策） ・イギリスとの協力 ・小村寿太郎のこと 	<p>◆戦争の成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日清戦争 ・日露戦争 ◆植民地、領土拡大 ・韓国併合 ・台湾 ・南樺太 など 	<p>・思考ツールに付箋を貼り、カテゴリ分けをする</p> <p>文章にまとめ発表用ホワイトボード(A3)に書く</p>	<p>・ノートにメモしたことを伝え合う</p>
<p>◆富国強兵</p> <ul style="list-style-type: none"> ・徴兵令 ・殖産興業 ・地租改正 ・学制 	<p>◆条約改正に向けた動き</p> <ul style="list-style-type: none"> ・横浜外国商館の様子 ・ノルマントン号事件 ・エルトウールル号事件 ・鹿鳴館（欧化政策） ・イギリスとの協力 ・小村寿太郎のこと 	<p>◆戦争の成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日清戦争 ・日露戦争 ◆植民地、領土拡大 ・韓国併合 ・台湾 ・南樺太 など 				

まとめ
15分

- ⑤全体で発表し、確認する（教師の問い返しから）
- ・ 明治時代は何が進んだ時代か→近代化
 - ・ 近代化が進み何ができたのか→世界に認められた条約改正につながった
 - ・ 近代化は何により進んだのか→富国強兵政策 戦争、殖産興行
 - ・ 韓国併合は、日本にとって大きな前進だったが、韓国の人々にとってはどんなものだったか→誇りが傷つく
 - ・ 今後日本はどうなっていくか→もっと工場を増やす 兵器をたくさん作る 戦争をし、領土を拓げる



日本は、明治時代に近代化を進めることによって戦争をし、賠償金を得て、さらに領土を増やした。そして、長い間の努力と多くの犠牲を払い、幕末に結んだ不平等条約を改正することができた。ついに、欧米列強に認められる存在となった。しかし、植民地になった韓国では、人々の誇りが深く傷つけられてしまった。

- ⑥振り返り
- ・ 学習したことを振り返り、わかったことや感想を自分の言葉でノートにまとめる

グループごとに発表をし、内容を確認していく。足りないことは問い返ししながら、考えさせたり調べさせたりして補充していく

「国際社会で活躍する日本人」 (6 / 8)

このころの世界で活躍した日本人を調べ、日本が近代化し、国際社会で認められていくことをつかむとともに、近代化を目指した明治維新の政策の成果であることも捉える。

段階	学習活動・内容	評価・留意点	
		実験群	統制群
導入・課題設定 8分	<p>①国際社会で日本人が活躍したことを知る</p> <ul style="list-style-type: none"> ・野口英世…黄熱病の研究 (医学) ・夏目漱石…「吾輩は猫である」等 (文学) ・外務大臣 小村寿太郎 <p>②今までと違い、様々な分野において世界で活躍し始めた日本人がいることに興味をもたせる。また、国際社会で活躍する日本人がいることは、どんな利点があるのか興味をもたせる</p> <p>明治から大正時代にかけて国際社会で日本人が活躍した様子から、日本はどのように変化してきたと言えるのか考えてみよう。</p>	<p>教科書や資料集の資料を提示</p> <p>事実認識で確認したことと学習課題をノートに書く</p>	
自力解決 10分	<p>③調べる (関係がありそうなこと)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・樋口一葉 ・新渡戸稲造 ・北里柴三郎 ・長岡半太郎 ・高峰譲吉 ・長い長義 ・志賀 潔 など 	<p>教科書、資料集、ノートで調べる</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・付箋にメモする ・ノートにメモする
学び合い 12分	<p>④調べたことをグループで交流し、まとめる</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-start;"> <div style="border: 1px solid orange; border-radius: 15px; padding: 10px; width: 30%;"> <p>◆医学</p> <p>志賀潔 北里柴三郎 野口英世 長岡半太郎 ほか</p> </div> <div style="border: 1px solid orange; border-radius: 15px; padding: 10px; width: 30%;"> <p>◆美術</p> <p>高村光雲 黒田清輝 横山大観 ほか</p> </div> <div style="border: 1px solid orange; border-radius: 15px; padding: 10px; width: 30%;"> <p>◆文学</p> <p>樋口一葉 森鷗外 石川啄木 夏目漱石 新渡戸稲造 ほか</p> </div> </div> <p style="text-align: center; margin: 10px 0;">↓</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学制などの成果で、日本人が知的になってきた ・文芸作品が多数生まれ、心も豊かになってきた ・科学者や研究者が増えてきた ・学制などにより、日本人が文化的になり、研究者や文学者が生まれてきた。たくさんの分野で活躍しているということは、日本が近代化し、発展してきたと言える 	<ul style="list-style-type: none"> ・思考ツールに付箋を貼り、カテゴリ分けをする <p>文章にまとめ 発表用ホワイトボード (A3) に書く</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ノートにメモしたことを伝え合う

<p>まとめる 15分</p>	<p>⑤全体で発表し、確認する（教師の問い返しから）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・どんな分野で活躍していたか→医学、文学、科学、美術 ・学制は何の政策の一つか→明治維新、富国強兵 ・近代化は何により進んだのか→富国強兵政策 ・日本人が世界で活躍すると→国際社会へ貢献 日本が世界へ認められる 国際的な地位の向上 ・富国強兵は、<u>軍事力が強化されただけではない</u> <p style="text-align: center;">↓</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> <p>軍事力が強化されただけでなく、学問や文学の分野で、「国際社会」で活躍する日本人が増え、国力の充実と国際的な地位の向上につながった。</p> </div> <p>⑥振り返り</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習したことを振り返り、わかったことや感想を自分の言葉でノートにまとめる 	<div style="border: 2px solid blue; border-radius: 15px; padding: 10px; margin: 10px auto; width: 80%;"> <p>グループごとに発表をし、内容を確認していく。足りないことは問い返ししながら、考えさせたり調べさせたりして補充していく</p> </div>
---------------------	--	---

「生活や社会の変化」 (7/8)

近代化していく日本国民の生活はどのようなものだったのか調べ、近代化により便利になってきたが、差別や公害等、社会問題も生まれてきた世の中であったことをつかむ。

段階	学習活動・内容	評価・留意点	
		実験群	統制群
導入・課題設定 8分	①明治政府の近代化を振り返る ・富国強兵（国の仕組み）⇔ 国民はどうだったのか？ ②明治維新のころと比べ、どのように国民の生活や社会が変化したのか疑問をもつ 明治維新のころと比べ、国民の生活はどのように変わったのか考えてみよう。	教科書や資料集の資料を提示 事実認識で確認したことと学習課題をノートに書く	
自力解決 10分	③調べる（関係がありそうなこと） ・官営八幡製鉄所（工場が増えた） ・ラジオ放送が始まる ・電車やバス ・洋服など ・普通選挙 ・足尾銅山鉱毒事件 ・民衆運動 ・労働運動 ・小作料引下げ ・全国水平社 ・関東大震災 ・女性運動	教科書、資料集、ノートで調べる ・付箋にメモする	・ノートにメモする
学び合い 12分	④調べたことをグループで交流し、まとめる <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid orange; padding: 5px; text-align: center;"> <p>◆電気製品</p> <p>電化がま 蓄音機 ラジオ 映画 ほか</p> </div> <div style="border: 1px solid orange; padding: 5px; text-align: center;"> <p>◆交通</p> <p>オートバイ タクシー 飛行船 人力車 バス ほか</p> </div> <div style="border: 1px solid orange; padding: 5px; text-align: center;"> <p>◆建物</p> <p>ドーム屋根 レンガ 英語の看板 ほか</p> </div> <div style="border: 1px solid orange; padding: 5px; text-align: center;"> <p>◆人</p> <p>全国水平社 普通選挙 労働運動 服装 ほか</p> </div> </div> <p style="text-align: center; margin: 10px 0;">↓</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ラジオ放送など楽しいものが増えた ・交通が便利になった ・洋服を着るようになった ・公害が出てきた ・働く人や女性、国民の権利が見直されてきた ・生活は便利になったけど、問題も起こってきた 	・思考ツールに付箋を貼り、カテゴリ分けをする 文章にまとめ 発表用ホワイトボード（A3）に書く	・ノートにメモしたことを伝え合う

<p>まとめる 15分</p>	<p>⑤全体で発表し、確認する（教師の問い返しから）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・良くなったことは何か→交通・服装・電化製品（近代化） ・社会の中の問題など →民衆運動・女性運動・関東大震災 全国水平社の運動・民主主義の訴え <p style="text-align: center;">↓</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>産業の発展によって人々の生活は近代化し、交通などとても便利になった。しかし、公害や民衆運動など社会問題も起きてきた。</p> </div> <p>⑥振り返り</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習したことを振り返り、わかったことや感想を自分の言葉でノートにまとめる 	<div style="border: 2px solid blue; border-radius: 15px; padding: 10px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <p>グループごとに発表をし、内容を確認していく。足りないことは問い返ししながら、考えさせたり調べさせたりして補充していく</p> </div>
---------------------	--	---

「世界に歩み出した日本まとめ」 (8/8)

明治維新から富国強兵を目指して歩んできた日本は、国際社会で認められる国家となったことを振り返りながら、その一方で国民の生活は近代化により、どのように変化したのかまとめる。

段階	学習活動・内容	評価・留意点	
		実験群	統制群
導入・課題設定 8分	①明治時代はどんな時代だったと言えるか振り返る ・明治維新のころから学習した範囲までの出来事を年表で確認していく ② 明治時代はどんな時代だったと言えるか疑問をもつ 憲法制定後の明治時代は、どんな時代だったのかな。これまでの学習を振り返って考えてみよう。	教科書や資料集の資料を提示 事実認識で確認したことと学習課題をノートに書く	
自力解決 10分	③調べる (関係がありそうなこと) ・条約改正……………近代化が世界に認められて実現 ・日清・日露戦争…富国強兵の成果、ロシアと並ぶ近代化 ・韓国併合……………戦争の勝利、韓国の人々の誇り ・工場の発展……………近代化が進んだ ・公害……………近代化の影響 ・世界で活躍する日本人…世界的な地位の向上	教科書、資料集、ノートで調べる ・付箋にメモする	・ノートにメモする
学び合い 12分	④調べたことをグループで交流し、まとめる ・明治維新の政策で、近代化が進み二つの戦争に勝つことができた ・明治維新の政策で、近代化が進み条約改正ができた ・国が豊かで軍隊も強くなり、戦争ができる国になった ・近代化が進んで生活が便利になったが、社会問題が増えた ・物理学などで国際社会の中で活躍する日本人が現れ、日本の国際的な地位が上がった ・世界に通用する近代国家になった	・思考ツールに付箋を貼り、カテゴリ分けをする 文章にまとめ発表用ホワイトボード(A3)に書く	・ノートにメモしたことを伝え合う
まとめる 15分	⑤全体で発表し、確認する (教師の問い返しから) ・日本はどんな国を目指していたか→富国強兵→近代化 ・外国との関係はどうなったか→条約改正→列強に追い付く ・戦争はどうなったか→近代兵器の開発→勝利  近代化を進める日本は、幕末に締結した不平等条約を改正し、朝鮮や満州を巡る日清・日露戦争に勝利するとともに、医学や物理学などの研究が国際的に認められ、国力の充実と国際的地位の向上を実現した。こうした中で日本の産業は発展し、人々の生活や社会に変化をもたらした。	グループごとに発表をし、内容を確認していく。足りないことは問い返ししながら、考えさせたり調べさせたりして補充していく	
	⑥振り返り ・学習したことを振り返り、わかったことや感想を自分の言葉でノートにまとめる		

